

10	スポーツ振興局	2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の招致
事業概要	<p>2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の東京招致に向け、国・スポーツ界・経済界との協力体制の確立、日本全体の世論の盛り上げ、東京大会の計画となる立候補ファイルの作成及び提出など、2016年大会招致のレガシー（遺産）を活かした招致活動を推進していく。</p> <p>平成23年7月16日、2020年大会に立候補する意思を正式に表明し、国際オリンピック委員会（IOC）へ立候補を申請した。平成24年2月に東京を含む、バクー（アゼルバイジャン）、ドーハ（カタール）、イスタンブール（トルコ）、マドリード（スペイン）の5都市が、IOCへ計画を記した申請ファイルを提出し、このファイルを基に平成24年5月23日に東京、イスタンブール、マドリードが理事会において「立候補都市」として選出された。その後、IOC評価委員会による各都市訪問、各種国際会議におけるプレゼンテーションを経て、平成25年9月7日、ブエノスアイレスで開催される第125回IOC総会において、2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市が決定する。</p>	
これまでの経過	<p>平成23年7月16日 2020年オリンピック・パラリンピック競技大会への立候補を表明 平成23年9月1日 2020年夏季オリンピック大会立候補申請提出締切 平成23年11月30日 招致ロゴの発表 平成24年2月13日 IOCへ申請ファイルを提出 平成24年4月14日 国内オリンピック委員会連合（ANOC）総会でのプレゼンテーション 平成24年5月23日 IOC理事会による立候補都市選定 平成24年7月27日～8月12日 ロンドンオリンピック IOCによる視察プログラム参加 平成24年8月29日～9月9日 ロンドンパラリンピック</p>	
現在の進行状況	<p>平成24年5月23日の立候補都市の決定後、平成25年1月のIOCへの立候補ファイルの提出、国内の招致気運の更なる盛り上げなど、大会招致に向けての取組を強力に推進している。また、日本の総力を結集して臨むため、国の財政保証はもとより、JOCをはじめとしたスポーツ界、経済界などと連携しながら、日本が一丸となった、主体的かつ全面的な取組を進めている。</p>	
今後の見通し	<p>平成24年12月～平成25年2月 IOCによる国内支持率調査 平成25年1月7日 立候補ファイル提出期限 平成25年3月4日～7日 IOC評価委員会による各立候補都市視察・調査 平成25年5月26日～31日 スポーツアコード会議でのプレゼンテーション 平成25年6月15日・16日 IOC委員へのテクニカル・プレゼンテーション 平成25年9月7日 第125回IOC総会において開催都市決定</p>	
問い合わせ先	スポーツ振興局 招致推進部 招致推進課	電話 03-5388-2173